

碧空・へきくう ～頂の上の青～

帯広市立帯広第四中学校 学校だより No. 21

平成29年 3月15日発行 発行者 校長 辻 敦郎
教育テーマ 『静かな時間の創造』 今年度重点 『連帯する学びの構築』

《学校教育目標》

- みがき
- かかわり
- ひらく

帯広第四中学校第66回卒業生 ご卒業おめでとうございます

やわらかな陽ざしに春の訪れを感じさせる季節となりました。今日のこの良き日に、9年間の義務教育を終え、大きな節目となる中学校を卒業する皆さん、ご卒業おめでとうございます。教職員一同心からお祝い申し上げます。

また、保護者の皆様におかれましても、たくましく成長したお子さんの晴れ姿に、感激もひとしおかと推察し、心からお祝い申し上げます。

皆さんは、教育目標「みがき・かかわり・ひらく」の達成のため、今年度のテーマ「静かな時間の創造」連帯する学びの構築のもと、勉学やスポーツ、文化活動を通し、自己を磨き、仲間や先生方、保護者、地域の方々と関わり、夢の実現に向けて自己を開いてきました。

そして、すばらしい成長を遂げて、今日を迎えることができました。この夢（目標）は、今後、生涯を通して自ら学んでいくための指標となります。これからの社会は、変化の激しい先行き不透明なものになりますが、自分の目標を見失うことなく失敗を恐れず、信念を持って進んで下さい。

皆さんが夢に向かって、多くの壁を乗り越え、忍耐強くチャレンジしていくことを期待しています。

在校生の皆さんは、伝統ある帯広第四中学校に学ぶ生徒として、誇りを持ち、先輩の築いてくれた歴史と伝統を、さらに輝けるものにする努力を積み重ねていって下さい。





3年対象の防災教育

3月7日（火）、3年生を対象に防災教育を行いました。帯広市から派遣された方が、地震が起きた時にどのように対応し、避難したらよいか、具体的にお話をしてくれました。生徒たちも、東日本大震災や昨年の台風の影響でこの十勝も大変な水害があったこともあり、とても他人事とは思えず、真剣に講師の話に耳を傾けていました。

3年生を送る会で3年生が檄文披露！

3月9日（木）6校時、生徒会が企画の「3年生を送る会」が行われました。3年生への感謝の気持ちを伝えるとともに、卒業を間近にした3年生が在校生への檄文を読み上げました。力強い「檄」の入ったメッセージは1、2年生の心にしっかりと刻み込まれることとなり、これまでの先輩が築き上げてきた歴史と伝統を引き継ぐ覚悟が持てた時間になりました。



☆同窓会入会式行われる

3月10日（金）5校時、帯広第四中学校同窓会会長の石井啓裕（元帯広市議会議員）氏を招いて、同窓会入会式を行いました。同窓会長さんからは、「これからの人生、苦しい事もあるかもしれませんが、苦しみに耐えて、明るい未来を築いて下さい。」とエールを送って頂きました。

その後、入会の決意を****さん（3年1組）が代表してお礼を兼ねて同窓の思いを述べて同窓会入会式は終わりました。

卒業してからも、クラス会を開き、仲間と語り合う機会がたくさんあると良いですね。



3年生への講話

卒業を控えた3年生へギターを演奏しながらメッセージを送りました。

ジョン・レノンへの思いを語りながら、3年生が目標に向かって歩いてほしい願いを伝えることができました。3年生の皆さん、「多幸あれ！」

